

丹波中学校だより 清流の辺

せい りゅう ほとり

平成29年4月7日(金)
No. 1

文責 丹波中学校長 志村雅巳

平成29年度がスタートしました。

校庭の桜の蕾も膨らみ始めた4月5日(水)、新任式を図書室で行いました。2年生3名、3年生3名が毅然とした態度で着席していた姿は見事でした。身の引き締まる思いでした。

代表の高木倫君から、「少人数ですが多くの活動を通して私たちと一緒に丹波中を創っていきましょう。よろしくお願いいたします。」と力強いあいさつがありました。

爽やかで、暖かみのある言葉に大変感謝するとともに、「頑張っていこう！」という力がわいてきました。職員一同、生徒とともに汗を流し、力を合わせて学校を創っていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



平成29年度 入学式。そして始業式

4月6日(木)、本校体育館において平成29年度入学式を挙行致しました。

多くのご来賓と保護者の皆様に見守られ、厳粛な中、初々しい制服に身を包み4名の新入生を迎えました。新入生を代表して嶋崎美月さんが「私たち四名は、日夜切磋琢磨し、自分の夢や希望を実現できるように精進していきます。」堂々と誓いの言葉を述べました。

入学式終了後、続けて始業式が行われました。全校生徒10名が揃い、本格的な始動となりました。全員輝きのある眼差しで良いスタートが切れました。



平成29年度

経営方針

1 学校教育目標

「心身ともに健康で 学びつづける人、思いやる人、やり通す人」

- (1) 基礎学力を身につけ、新しいものを生み出せる生徒
- (2) 思いやりの心を持ち、自己を見つめられる生徒
- (3) 進んで心身を鍛え、強い意志をもつ生徒
- (4) ふるさとを愛し、ふるさとから学ぶ生徒

2 目指す生徒像

【心豊かで自立できる生徒】

- ・意欲的に学習に取り組み、課題を解決できる生徒
- ・思いやりがあり、友だちを大切にできる生徒
- ・根気よく、粘り強く最後までやりぬく生徒
- ・規範意識を身に付けた生徒

丹波中生の4つの規範

- ① 爽やかなあいさつをする丹波中生
- ② きちんと返事をする丹波中生
- ③ 人の話をしっかり聞く丹波中生
- ④ 時間を守る丹波中生



3 目指す教師像

【生徒への強い情熱と教育者としての誇りを持つ教師】

- ・生徒の確かな学力向上のために、工夫と努力をする教師
- ・生徒のよい点を認め、さらに伸ばせる教師
- ・生徒に温かさとしげさを持って接する教師
- ・常に自分を厳しく律する教師
- ・常に研修に励み、実践力の向上に努める教師
- ・教育者としての自覚と責任を持ち、教職員との協調性を大切にする教師

新任職員紹介

平成28年度末の人事異動で2名の職員が着任しました。新任職員を紹介します。



丹波小学校からきました、養護教諭の渡辺玲良です。

丹波山村は3年目になります。丹波小学校に2年間勤務していましたが、卒業を見届けた子どもたちと、縁があり、また同じ学校で生活できることに感謝しています。これから生徒のみなさんの成長という花が開いていく様子を見守っていきたいと思います。いつも笑顔でいることをモットーにしていますので、みなさんの元気の源になりたいです。 よろしくお願いたします。



都留第一中学校からきました、校長の志村雅巳です。単身赴任で来ています。丹波中の生徒たちに会った印象は素晴らしいものでした。中学生らしく、爽やかで温かみがあり、これからの学校生活を大変楽しみにしています。

もともと中学校の体育の教員ですのでみなさんと一緒に体を動かし汗を流していきたく思います。また、丹波山村に来て間もないわけですが、会う人たちが全て優しい方々で、良いと

ころに赴任できてよかったと感謝しています。私も早く丹波山村の住人になれるよう頑張ります。座右の銘は、「天は見る、樂すれば苦待ちて、苦すれば幸せ待つ」、「一期一会」です。よろしくお願いいたします。

